

執筆者一覧

畠山 由香子 (ハタケヤマ ユカコ) お茶の水女子大学外国語教育センター講師
若槻 由衣 (ワカツキ ユイ) 東京大学大学院総合文化研究科言語情報科学専攻修士課程1年

Contributors

Yukako Hatakeyama

Lecturer, Foreign Language Education Center, Ochanomizu University

Yui Wakatsuki

Graduate Student, Graduate School of Language and Information Sciences (Master's Program), University of Tokyo

編集後記

数多くの方々のご協力のもと、無事に *Journal of the Ochanomizu University English Society* 第10巻を刊行することができましたことを大変感慨深く思います。

2020年は新型コロナウイルスの世界的流行により大きな影響を受けました。大学もオンラインで授業を実施し、一時は入構にも制約がかかりました。デジタル技術によりずいぶん多くのことが補完できたとはいえ、直に集い言葉を交わす、ふらりと図書館に入り書籍を手取るといった行為は難しくなり、今まで当たり前であった知的活動の一部ができなくなりました。何よりも先の見通せない状況は、時に不安と知的停滞を生み出すものだったと思います。

そのような中でも、今回2本の投稿論文が寄せられました。また、11月には、オンラインという形ではありましたが、年次大会を開催することができました。これらのことは、困難な状況の中でも私たち一人一人が決して歩みを止めなかったことの証であり、本学会が会員みなさまの研究を通じた交流の場としての役割を果たせたことをうれしく思っております。

本学会の母体である、お茶の水女子大学英語圏言語文化コースでは、長年にわたり本学で教鞭をおとりくださった清水徹郎先生がこの3月をもってご退職されます。時は確実に流れていきますが、本学会そして英語圏言語文化コースがこれまで培ってきたものを絶やすことなく進んでいけるよう尽力してまいります。

最後になりましたが、本巻の刊行に際し、数多くの方々にご協力をいただきました。特に、論文を査読してくださった先生方、編集作業を行ってくださった編集委員会の皆様、校正・印刷をして下さった能登印刷様には厚く御礼申し上げます。

お茶の水女子大学英文学会会長 高桑 晴子